

氷見市

• 湖南小学校	127
• 上庄小学校	130
• 久目小学校	133

学校名	氷見市立湖南小学校		
担当教諭	小栗 千佳 先生	担当推進員	中島 晴美 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 25 日 (土) ~ 8 月 31 日 (月)	参加児童数	28 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 18 日 (木) 10:30~11:15
 ○使用教材 自前のパワーポイント

○説明内容など

- * PPT によって説明と質問等
- ・ 温暖化とは何か
- ・ 温暖化の仕組み
- ・ 世界、日本、富山の現状
- ・ 今昔の違い
- ・ できること、チャレンジ 10 の説明等

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 9 月 18 日 (金) 10:30~11:15
 ○使用教材 自前のパワーポイント

○説明内容など

- * PPT によって説明と質問等
- ・ 覚えてる? 地球温暖化 (復習)
- ・ チャレンジ 10 (挑戦・結果)
- ・ クイズ
- ・ 気象の変化 (2100 年未来天気予報)

【環境チャレンジ教室の様子】



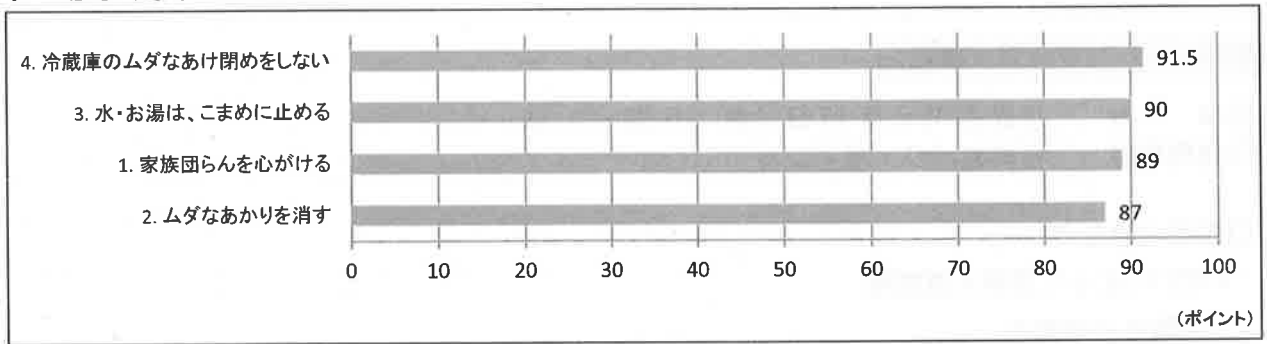
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

頂いたお手紙に、素直な感想やこれからも続けるという意欲が感じられました。皆さんがメッセージャーになれば、きっと未来の地球は大丈夫です。どうか、我が家の環境大臣よろしく願いいたしますね。

湖南 小学校のみなさんへ

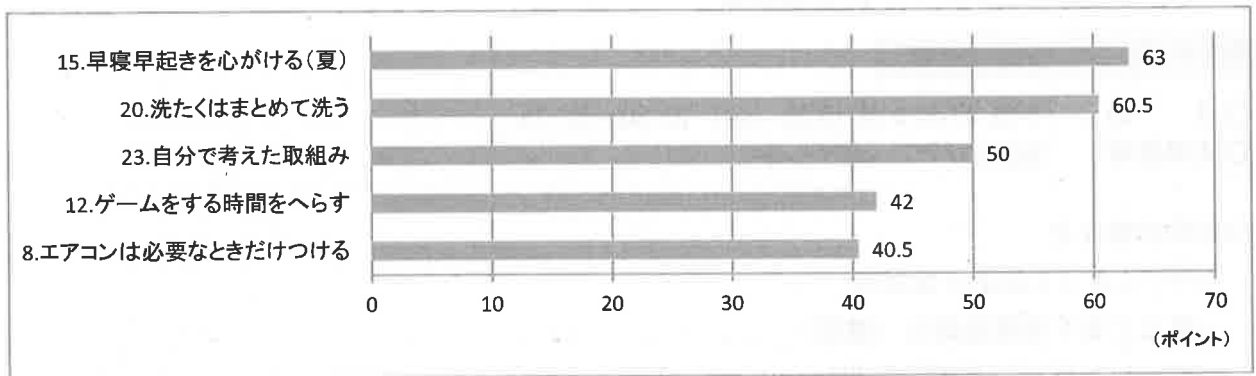
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 887 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 88,713 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 63 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

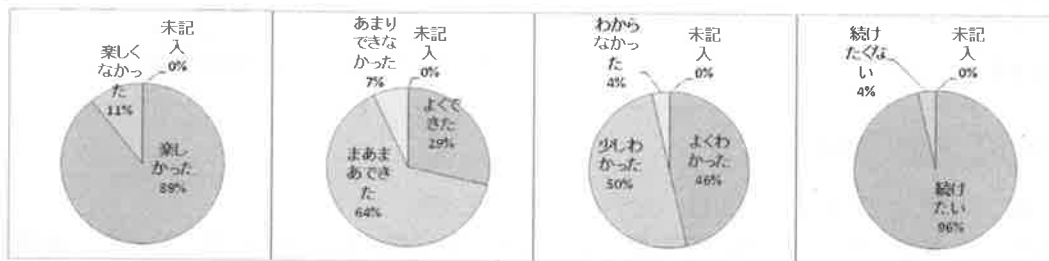
約 53,295 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> お互い電気を消す ゲームをする時間を少しへらして読書をしました 家族で同じテレビを見る 	<ul style="list-style-type: none"> エコ商品を選んで買う 祖母の作った野菜を食べる 近い所は車を使わずに自転車で行く
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よかったですか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

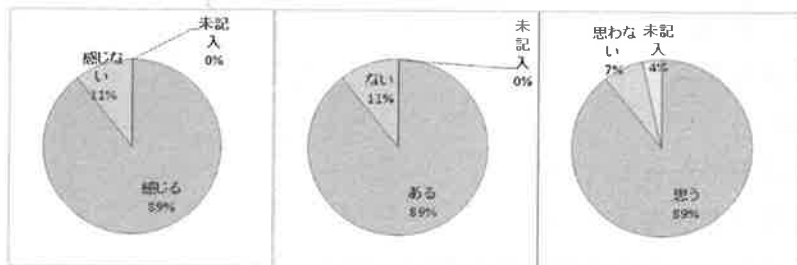


感想やがんばりたいこと

- これからはもっと地球の事を知りたいです。
- もっと地球温暖化を止める取組みを続けたいです。
- トイレのふたをしめるのを続けたいです。
- 節電をがんばりたい。
- やってみるととても面白かったです。
- 夏休みは暑かったので冷蔵庫の冷たい空気を顔にあててムダに冷蔵庫の電気を使っていたので、暑い日は気をつけたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まりましたか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- みんなで声をかけ合う事で協力して取り組めたと思います。
- 夏場はトイレの便座の温度をさげたり、エアコンより扇風機を使ったりしました。
- 子どもと同じように私も意識する事で家族同じ空間にいることが増え良かったです。
- 普段から気をつけている事が多く、気負いする事無く取り組めたと思います。
- チャレンジ10の取組みによって電気代の事やお金の大切さを学んだ。
- 交通の便が良くない地域なので、マイカーを控えることができなかつたのが残念に思います。
- 身の回りの簡単な事でも省エネルギーに繋がるのだと改めて実感する事が出来て良かった。
- まだまだ各自の取組みが習慣になっていないと思いました。これから継続していくことが大切だと思います。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	氷見市立上庄小学校		
担当教諭	浜元 与志宏 先生 北元 文子 先生	担当推進員	北鹿渡 庸子 さん
取組み期間	平成 27 年 6 月 19 日（金）～ 7 月 26 日（日）	参加児童数	27 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 27 年 6 月 19 日（金）10:30～12:00
 ○使用教材 月から見た『地球』の写真（JAXA「かぐや」より）、石炭、DVD「地球はいま」

○説明内容など

- ・自分たちの住む星『地球』の、暗黒の宇宙に青く輝く写真を見、無数の生命に満ちた星であることを知る
- ・地球が温暖で住みやすくなったのは温室効果ガスの力であるが、そのガスが増え過ぎて温度が上昇し、様々な問題が起きていることを知る（DVD視聴）
- ・その原因は車や電気の使用が増え、石油や石炭を燃やしてできる二酸化炭素であることを知る（石炭提示）
- ・原因ガスを減らす家庭でもできる取り組みを考える
- ・チャレンジ 10 を知り、取り組み方を考える

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 27 年 10 月 22 日（木）10:30～11:15
 ○使用教材

○説明内容など

- ◆チャレンジ 10 の集計結果について話し合う
- ◆地球温暖化の原因と影響の実態を再度学ぶ
 （前回約束の地球の写真を全員に配り）
 - ・地球温暖化は多くの生き物の絶滅をもたらしている
 - ・集中豪雨や台風の頻発などの異常気象が増えている
- ◆電気やガソリンの使用を減らすなど身近にできる取り組みを話し合う

【環境チャレンジ教室の様子】



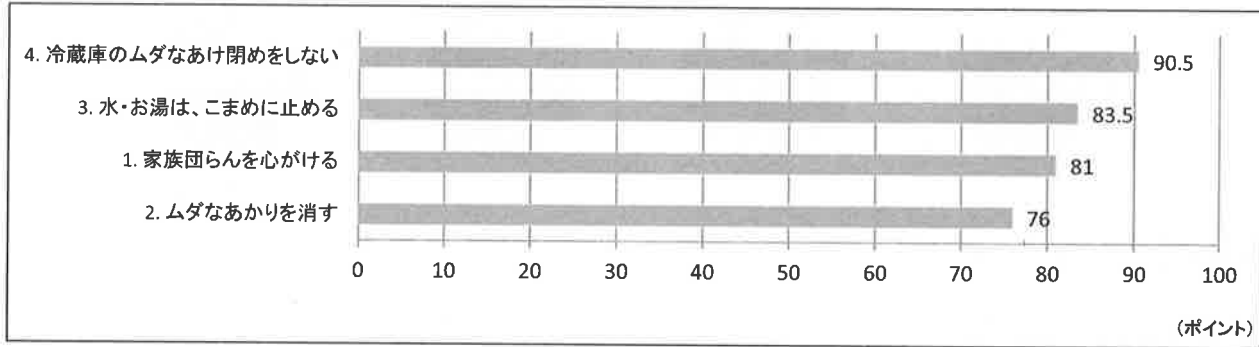
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

「チャレンジ 10」を通して知った、多くの生き物や地球にやさしい生活に、進んで取り組んでほしいと思います。

上庄 小学校のみなさんへ

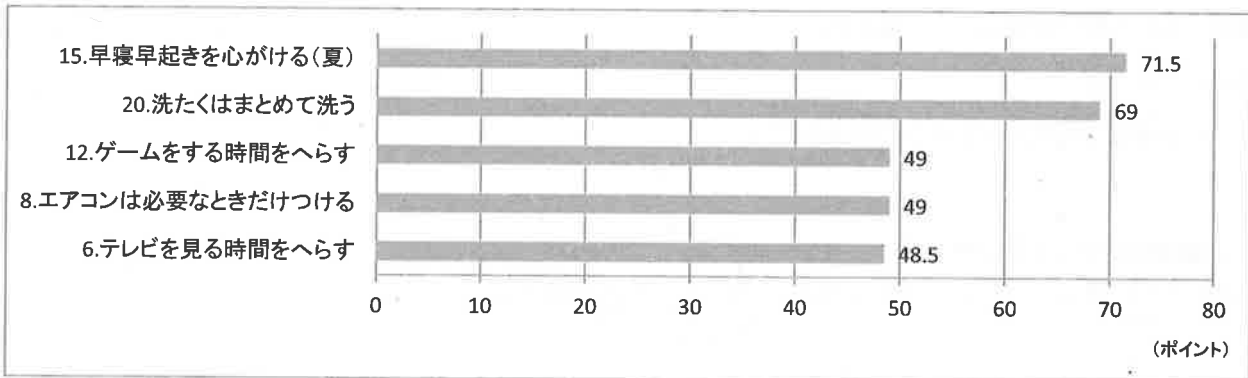
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 842 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 84,225 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 60 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 51,002 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

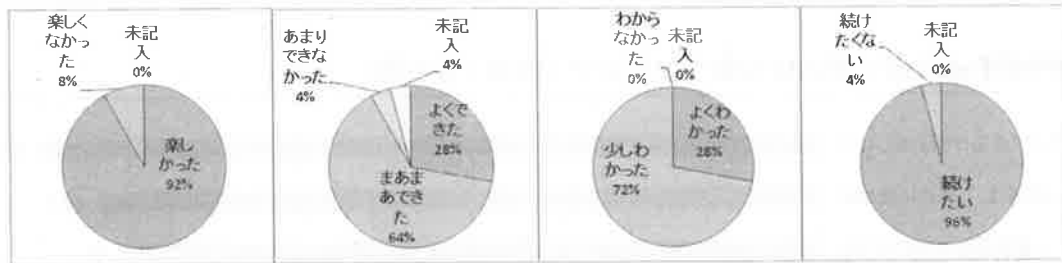
○工夫したこと

- 家族団らんを増やした
- 早く寝てムダなあかりを消した
- テレビを消して読書をするようにした
- 冷蔵庫のムダな開け閉めをしなかった
- お互いに注意しあった
- 使わない時はテレビなどのコンセントを抜く

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきま
 すか？

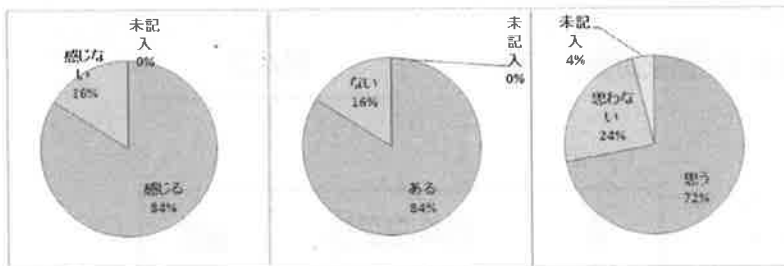


○感想やがんばりたいこと

- ・僕でもできることがあった。
- ・地球温暖化を止めたい。
- ・ムダな明かりを消すようにしたい。
- ・環境をよくするにはもっとどんなことをすればいいのかわからない。
- ・環境について色々勉強したいと思った。
- ・節電に心掛ける。
- ・テレビを見る時間を減らすように頑張りたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- ・エコ面より家計面から考えてこれまでは工夫をしてきていました。今回のチャレンジで、環境と結び付けて取り組むことができました。
- ・子どもたちが、自分たちの小さな取組みが環境保全に役立つのだという事を考える良い機会でした。
- ・この取組みでこれからもできることがいくつかあるので、続けたいと思いました。
- ・子供が中心になることで、家族全体で取り組むことができ、楽しくエコできたと思う。
- ・以前は保温時間の長かったごはんでしたが、ラップをして冷蔵庫に。食べる時温める習慣になり、エコにもなり、よりおいしいごはんも食べられて、一石二鳥だった。
- ・みんなで少しずつエコに取り組んでいき、習慣になってくれたらいいと思いました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	氷見市立久目小学校		
担当教諭	森谷 純子 先生	担当推進員	北鹿渡 庸子 さん
取組み期間	平成 27 年 7 月 24 日 (金) ~ 8 月 30 日 (日)	参加児童数	15 人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成 27 年 6 月 16 日 (火) 13:55~15:35

○使用教材 月から見た『地球』の写真 (JAXA「かぐや」より)、石炭、DVD「地球はいま」

○説明内容など

- ・自分たちの住む星『地球』の、暗黒の宇宙に青く輝く写真を見、無数の生命に満ちた星であることを知る
- ・地球が温暖で住みやすくなったのは温室効果ガスの力であるが、そのガスが増え過ぎて温度が上昇し、様々な問題が起きていることを知る (DVD視聴)
- ・その原因は車や電気の使用が増え、石油や石炭を燃やしてできる二酸化炭素であることを知る (石炭提示)
- ・原因ガスを減らす家庭でもできる取り組みを考える
- ・チャレンジ 10 を知り、取り組み方を考える

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成 27 年 10 月 20 日 (火) 9:30~10:15

○使用教材

○説明内容など

- ◆チャレンジ 10 の集計結果について話し合う
- ◆地球温暖化の原因と影響の実態を再度学ぶ
(前回約束の地球の写真を全員に配り)
 - ・地球温暖化は多くの生き物の絶滅をもたらしている
 - ・集中豪雨や台風の頻発などの異常気象が増えている
- ◆電気やガソリンの使用を減らすなど身近にできる取り組みを話し合う

【環境チャレンジ教室の様子】



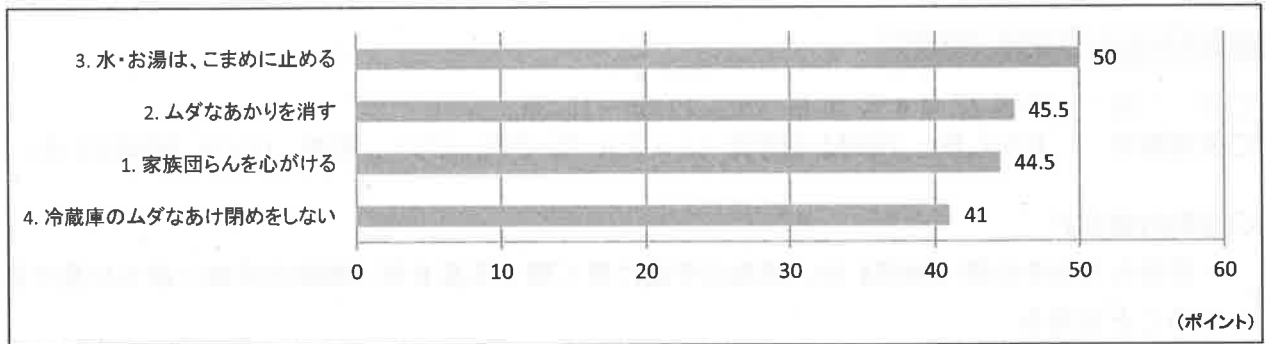
授業の感想・推進員から児童のみなさんへメッセージ

「チャレンジ 10」を通して知った、多くの生き物や地球にやさしい生活に、進んで取り組んでいってほしいと思います。

久目 小学校のみなさんへ

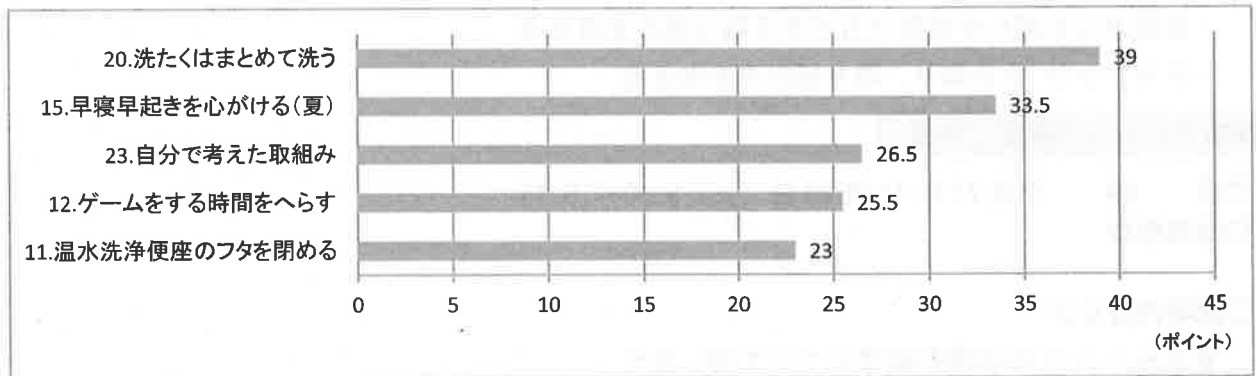
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 443 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 44,297 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 32 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

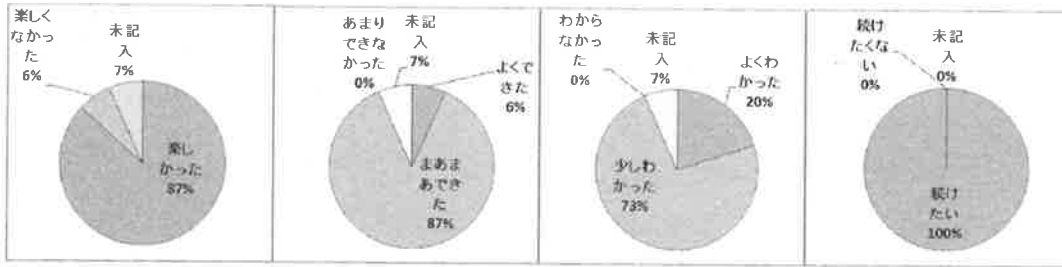
約 26,926 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> みんなに声をかけて、とくに家族団らんをがんばりました 冷蔵庫のむだなあけ閉めをあまりしなかった 家で菌みがきのとき、コップに入れる水の量を4cmに決めた 	<ul style="list-style-type: none"> トイレトーパーのむだづかいをしない 食器はまとめて洗う 家で野菜を作って食べる ご飯を残さず食べる

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

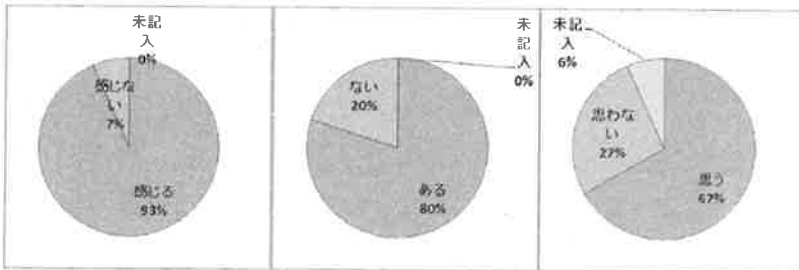


感想やがんばりたいこと

- ・がんばりたいことは、テレビを見る時間をもう少し減らしたい。
- ・気温によって、服で調整した。
- ・地球温暖化のことが少しわかりました。
- ・これからもみんなで続けていきたいし、とても楽しかったです。
- ・水の出しっぱなしの他にも、冷蔵庫のむだな開け閉めや電気をこまめに抜くこともがんばりたいです。
- ・地球温暖化をもっと止められるようにがんばってまた続けたいです
- ・もっと早寝早起きをがんばる。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ・このぐらい…と思う小さなことの積み重ねかもしれませんが、意識して生活することが大切だと感じました。
- ・クーラーはなるべくリビングだけにして、家族みんなが1つの部屋にいるように心がけました。これからもみんなが意識して、少しでも減らせるようにしたいと思います。
- ・今年の夏は暑かったので、エアコンはほとんどつけていた。家の構造が悪いので、一日中電気をつけなくていけないので、他の部分で補っていた。
- ・家族全員が心がけることで、今まで何気なくしていたことがいかにムダが多かったかということに気がつき、前年同月より少しでも減らすように努力しました。
- ・子どもと楽しく参加しました。「電気、水、冷蔵庫！！」と声をかけました。基本的なことでも温暖化防止になるのなら、これからも取り組みます。
- ・やると簡単なことですが、意識していないとできないことだと思いました。



これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！